もうすぐ ピッカピッカの1年生

この4月に入学予定の就学児童を学校毎にご紹介します。

入学式まで、あと2カ月足らずとなりました。就学児童も保護者と一緒に今か今かと待ち望んでいることと思います。

重そうにランドセルを背負い、小学校に通うピッカピッカの1年生の姿が目に浮んできます。





就学児童名（保護者名）

個人情報の保護のため
ホームページ上では公開しておりません

なお、掲載名簿に氏名漏れや誤記などがありましたら教育委員会事務局へお知らせください。

☎82-3488

思いやりがチームを強くする　「佐藤義則氏」今金町スポーツ講演会



プロ野球楽天イーグルス投手コーチで奥尻町出身の佐藤義則さんによる講演会が12月20日に今金小学校にて行われ、会場には野球少年団や今中野球部などをはじめ、約200名の観客が訪れました。

講演では、「野球は誰かの失敗を誰かが助ける事が大事」などとチームプレーの大切さや、上達するためには毎日の努力が必要といったことやまた、現役プロ野球選手の普段は聞けないようなエピソードを交えた講演に、訪れた観客の方々は熱心に聞き入っておりました。

つきたてのお餅をみんなで会食　美利河小学校「もちつき集会」

12月22日、美利河小学校にて地域の毎年恒例行事となっている餅つきが行われました。この餅つきには小学校を始め、地域の方々や美利河にゆかりのある方々が参加しております。

会場では、杵（きね）を降ろす際の「ヨイショー！」という掛け声や地域の方々の談話する声などが入り交じり、大変なにぎわいをみせておりました。なお、この餅はみんなで会食をした後、ふるまい餅として美利河全戸に配布されました。





神丘子ども会が黎明太鼓の新年打ち初め



１月９日、神丘子ども会による黎明太鼓の打ち初めが行われました。この日は金原地区の小学生２名も参加し、小学１年生から中学生までの12名が参加。「太鼓を通じて礼節の大切さを伝えたい」と話す神丘子ども会古川会長の指導の下、子供たちは凛とした空気の中、真剣に、且つ楽しそうにバチを捌いていました。

太鼓の後はバチを杵に持ち替えて恒例の餅つきも行われ、つきたての餅を堪能。雪深い神丘の新年の空に、太鼓の鼓声と子供たちの元気な声が響いていました。

百歳を迎えたお祝いに花束　清野勝次郎さん

グループホームすえひろにて、百歳を迎えられた清野勝次郎さんに今金町から花束と長寿健康祝金が贈呈されました。

清野勝治郎さんは、明治43年１月26日に茂辺地(北斗市)に生まれ、昭和８年に今金町へ来町されました。昭和13年に百代さんと結婚され４男４女の子どもたちを立派に育ててこられました。

買い物を一緒にされるなど、夫婦仲の良いことで知られる清野さんは、ホームに入居された今でも「ババは来ないのか？」と周囲に話し、奥さんが会いに来られるのを楽しみしておられます。



全国社会福祉協議会会長表彰　今金町社会福祉協議会 加藤　要会長



社会福祉法人今金町社会福祉協議会会長加藤要さん(高美町)が、永年の功績が認められ「全国社会福祉協議会会長表彰（社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労）」を受賞されました。

加藤会長は昭和63年１月に社会福祉協議会監事に就任。平成17年に会長に就任されてからは、特にボランティアセンターの機能強化を図り、社協組織発展強化のためにご尽力されております。

また、平成19年には社会福祉協議会役員功労者として道社協会長表彰も受賞されております。